

災救通信

平成27年
1月7日
第3号

発行

天理教
災害救援
ひのきしん隊
北海道教区隊

逐次発行

全道 隊長会議開催

北海道教区災救隊は、平成26年12月2日全道の支部隊長と共に隊長会議を開催し、主に来年実施される本部主催『北海道ブロック訓練』（平成27年6月29日から7月1日の二泊三日で実施）についての話し合いがなされた。また、会議の始めには新体制のスタートに際し新たな教区スタッフ15名（災救通信第2号掲載）に辞令が手渡された。

更に有事に備えて堤文雄教区隊長補から、支部内で災害が発生した際には支部長先生共々に支部隊長が状況を把握し、教務支庁へ一報を入れることが確認された。なお、教区隊出動に際しては災害対策委員会判断の下に出動が決定することとなる。続いて庶務より、各支部隊から預かっている、支部隊員名簿を年度内に加筆訂正して提出してもらいたいとの依頼があった。ブロック訓練には各支部より5名以上の参加を目標にさせていただきたいという上から、この機会に新隊員に入隊いただき、併せて隊服や装備の点

検をお願いしたい。

更にまた、会議では災救

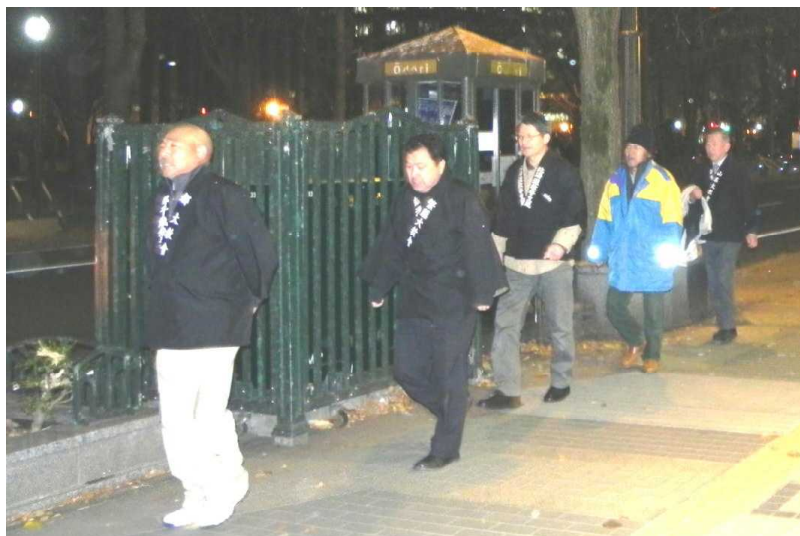
隊の目指すべきものである、

一、信仰信念の強化

一、地域ひのきしん活動の
率先推進

一、災害時の救援活動

に基づいて支部隊の現況と新規隊員確保についてと、信仰信念や地域ひのきしん活動推進についてのねりあいが行われた。会議終了後には夕づとめをつとめさせていただき、その後4班に分かれ、大通り公園周辺と教務支庁周辺で神名流し、路傍講演を実施した。活動後は、懇親会を行いお互いの信仰を高めた。災害が起きないように、地域ひのきしん活動を推進し、「ひとことはなしはひのきしん」とお示しいただくように、積極的な布教活動とその継続が大切である。



凍てつくような寒風吹く中の神名流し！



**北海道ブロック訓練
6月29日～7月1日**

会議とねりあい

ねりあいは5班に分かれ、「支部隊の現況と地域ひのきしん活動について」話し合いを行った

天龍支部 田中隊長

支部には28ヶ所の教会があるが若い人が少ないように思う。支部例会などで声掛けをするが反応を感じられない。新隊員を増やしたい。また、信仰信念とは例え寄り来る人が少なくなつて心



ブロック訓練の日程説明をする今井教区副隊長

が折れそうになつても、その事に心を奪われずにどんなことがあつても、勇むことだと思ふ。

南空知支部 寺澤隊長

支部隊員は25名ほどいるが、実動実数は17名前後で若い隊員も多く平時訓練や、三笠社会福祉協議会にボランティア団体として登録し、活動を行っている。年間に何度も活動したいが経費がかかるのが難点だ。除排雪についても積極的にを行っているが、隊としての関わりの線引きもむずかしく話し合いを進めている。地域との繋がりを深めることも大切。

富良野支部 大佐古隊長

支部隊員には青年会層の若い方も多く有難いが、青年会活動と災救隊の活動だと災救隊への参加率が少ないように思う。隊服や装備を揃え、教区打ち出しの活動へ積極的に参加し、自覚を促したい。



小杉隊長補や十勝小林隊長、そして千恵広鈴木隊長

釧根支部 安田隊長

支部内に若い方はいるが隊員は少ない。例えば解体ひのきしんなどに挑戦し、技術を高めたい。そうした声掛けを通し隊員拡充したい。

札幌北西支部 濱本隊長

災救隊としてまだまだわからないことが多いが、段々に活動を進めていきたい。隊服を揃え様々な機材や道具を使えるようにしたいと思う。また、地域との繋がりを持つことが大切だと感じる。



倶知安 加藤隊長



小樽 久米田隊長

小樽支部 久米田隊長
支部隊員は30名程で半数が実働隊員で教会長さんが多い。小樽市に登録をしているので毎年、市からの要請で独居老人宅の屋根の雪下ろしや除雪作業を行っている。こうしたひのきしんの姿を地域に映し教祖の心をいと感じていただくことが信仰姿勢の一つだと思う。



札幌北西 濱本隊長



釧根 安田隊長

倶知安支部 加藤隊長
支部隊員名簿を確認すると道専務の方がほとんどなので、今回のブロック訓練には参加していただけたらと思うが、隊員増加と地域ひのきしん活動に励みたい。

八雲支部 逢見隊長
支部として5、6名の隊員で活動を行っている。いざ活動となると道専務の方だけでなく友人や知人も参加して下さり、他宗教の方もおられる。また、人的援助に加え金銭や物品の援助をいただくことがある。地域ひのきしんについては普段からの隣近所との助け合いが不可欠であるし、支部としては青年会との融合が必要である。

札幌中南支部 長澤隊長
災救隊の活動を支部例会等で参加を呼びかけるが、なかなか思いが届かない。新隊員が出来るよう励みたい。淡々と歩む事が信仰信念の一つと思う。



宗谷 若山隊長



中南 長澤隊長

宗谷支部 若山隊長
現状では新規の隊員確保はむずかしいが、ブロック訓練を機に新たな隊員を増やしたい。現在いる隊員は仕事を持っていても多く、調整してブロック訓練に望んでいただきたい。地域へのひのきしん活動は、例えば草刈りなどを行って教会町内のような身近な所の方々に喜んでいただくよう務めることが大切だと思う。



佐藤教区副隊長 奥村教区隊長 堤教区隊長補



八雲 逢見隊長



千恵広 鈴木隊長

千恵広支部 鈴木隊長
支部として隊員は教会後継者が少なく、信者さん達にも声掛けをしている。地域においては社会福祉協議会と連絡を取り合い活動を進めている。また、町内会からの要請で除雪をしたりゴミステーションなどの掃除や除雪片付けを行っている。ひのきしん精神が信仰の基盤と思う。



支部の現状とこれからについて語り合う

その他、全体を通しての意見

◆支部活動報告書はホームページなどからダウンロード出来るようにしてもらいたい。◆重機の免許など必要になることが増えると思うので、講習費など助成してはどうか。また、免許取得者への講習会もお願いしたい。◆ブロック訓練の時でも刈払い機やチェーンソーの使い方の講習会、また、歯研ぎなどの講習会もありがたい。



空知支部災救隊 訓練予定

1月31日 9時美唄分教会 会場 15時
2月1日 9時樺戸分教会 会場 16時

訓練内容・規律訓練及び社会福祉協議会より
依頼の独居老人・身障者宅の除雪

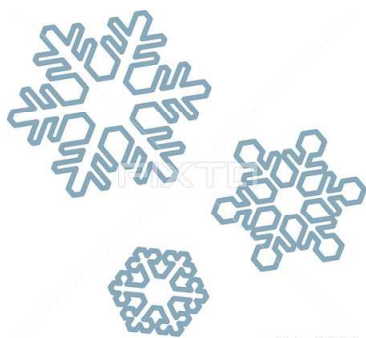
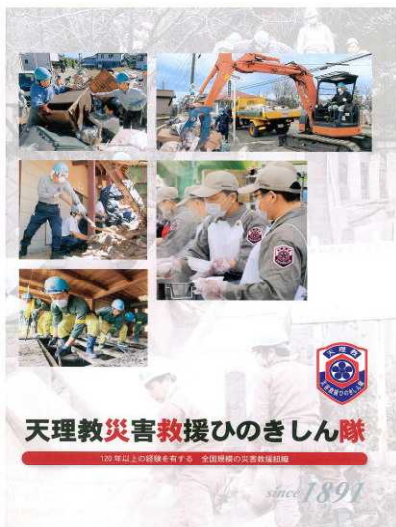
両日とも、隊員30名ひのきしん者20名

合計50名を予定

天理教災害救援ひのきしん隊

『活動紹介パンフレット』

平成25年に作成された活動紹介パンフレットです。ひのきしん隊の打ち合わせや、地域ひのきしん活動時に関係自治体や、各種団体の方々にお渡しいただき、有事の時にすばやく対応いただけるよう、また、にをいがけの一環としてご活用下さい。



pixta.jp - 3692043

編集後記 地域消火栓の除雪ひのきしんいいよね～。

活動報告は災救隊Gmailアドレス

sai9.hokkaido@gmail.com へ